

## 第9回飛鳥学冠位叙任試験（中級編・記述）問題【解答】

51. 飛鳥寺境内の禅院に、唐の高僧・玄奘に師事し、行基の師ともなった僧が住まいしました。名は？  
A 道昭
52. 志貴皇子の息子で、称徳天皇のあと即位したのは何天皇？  
A 光仁天皇
53. 石舞台古墳は一辺約何 m の大型古墳ですか？  
A 50 m
54. 蘇我本宗家の系図です。  
満智—韓子—○○—稻目—馬子—蝦夷—入鹿、○○に入るのは？  
A 高麗
55. 『日本書紀』によると608年、隋の使者 裴世清が小野妹子とともに来日しました。向かった宮殿は何宮？  
A 小墾田宮
56. 平成11年に発見され、2003年に「飛鳥京跡苑池」という名で史跡・名勝に指定されましたが『日本書紀』天武14年（685）にある○○○○と考えられています。○○○○は？  
A 白錦後苑
57. JR桜井駅南約1キロの寺川（倉橋川）西岸に位置し、以前の発掘調査で6世紀末から7世紀初めにかけての、正殿相当の四面庇付掘立柱南北棟建物、三部屋に仕切られた脇殿相当の東西建物、方形池、石組庭園などが見つかった遺跡名は？  
A 上之宮遺跡
58. 真弓丘東南部の春日神社内にある終末期古墳で、家形横断面を持つ凝灰岩切石積石室。七世紀末ごろの築造と想定されている古墳は？  
A 束明神古墳
59. 下ツ道が南に延びて、真弓丘の東辺を南西行し、巨勢谷から重坂峠、五条、真土山を経て紀ノ川筋に続く道を何道という？  
A 紀路・巨勢道
60. 斉明天皇は百濟救済のために、九州まで赴きましたが、そこで亡くなります。その斉明天皇が亡くなった宮は？  
A （筑紫）朝倉宮

## 第9回飛鳥学冠位叙任試験（中級編 論述）問題【解答】

61. 今年の5月1日に、新しい天皇陛下が即位され、元号が「令和」に改元されました。元号は、飛鳥時代にはじまりましたが、最初の元号について簡単に説明をしてください。

（模範解答）日本で最初の元号は、645年に建てられた「大化」です。乙巳の変を経て、大化の改新を行う、まさに大きな変化を表している元号です。その後、「白雉」「朱鳥」など、断続的に元号が使われましたが、701年の「大宝」以降は、現在にいたるまでの1300年間、途切れることなく元号が使われています。

62. 齐明天皇が大好きで飛鳥に何度も訪れている40代後半の女性に「酒船石・亀形石造物・宮の東の山の石の垣」のガイドをすることになりました。貴方ならどのような案内をしますか？自由に書いてください。

（自由作文）